

20年のあゆみ



2016年(平成28年)

●ライブ中継配信開始

インターネットで本会議のライブ配信を開始

●一般質問の一问一答方式を導入

一般質問の内容が分かりやすくなるように、質問と答弁が繰り返される一问一答方式を採用した。

●議場をリニューアル

大型モニター、傍聴者用モニターを各2台設置。また、電子採決システムも導入した。

2021年(令和3年)

●古河市女性議会を初開催

市政への女性参画を進めることを目的として開催した。

2025年(令和7年)

●現在議会で検討中

- ・一般質問の質問方式および答弁順の見直し
- ・議会BCPの策定

2018年(平成30年)

●各常任委員会のライブ中継が始まる(インターネット)

2020年(令和2年)

●新型コロナウイルスへの議会の対応

①3密回避

入れ替え制を導入し、出席議員を半数程度に調整して開催した。

②議会費削減

切れ目のない感染拡大防止対策費の財源確保のため、令和2年度議会費予算から合計1,190万円(議員報酬の削減390万円、政務活動費の返還(50%分)360万円、視察研修関連経費の削減440万円)を削減した。

●タブレット端末・ペーパーレス議会システムの導入

全議員のほか、特別職・部長にも一人一台配布。

2022年(令和4年)

●議会運営委員会でオンライン会議を開催

災害が起きたことを想定し、一部の協議をオンライン会議に切り替えて実施。

2017年(平成29年)

●政務活動費のホームページ掲載

●議会報告会を初開催

市民に身近で開かれた議会づくりを目指して、市民との情報や意見交換会の場として開催された。



議会報告会の様子



モニター越しの挙手による採決

●古河市議会公式YouTubeチャンネルを開設

●古河ケーブルテレビによる議会生放送を開始